

(京都北山) 秋の八丁平

関西では珍しい高層湿原。山の中にポツカリと開けた明るい湿地帯で、まるで時間が止まったような静かなゆったりとした空間を存分に楽しめた。

日時：2010年11月6日(土)

メンバー：光山、山下ひ、藤原(淑)、藤原(義) (記録)

ルート：葛川学校前～林道終点～中村乗越～八丁平(周回)～中村乗越～林道終点～葛川学校前

スタートは葛川学校前 9:40



安曇川の流れ。左から江賀谷が合流する



靴ひもを締めなおし



北山杉の美林を通り



江賀谷(伊賀谷)の流れに沿った林道を行く

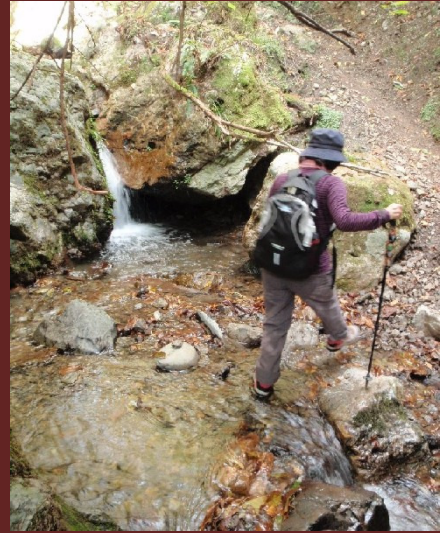


10:30 林道終点で丸木橋を渡り右俣へ



丸太表面は濡れて滑りやすいので要注意！！

何回か小さな徒渉あり



急坂を登りきると



中村乗越 11:30



下るとすぐ八丁平 11:50



楽しいランチタイム



12:30 八丁平周遊 紅葉、黄葉の中を行く。一周約1時間



林を抜けるとササ原が広がる



上の場所の対面から



どこか芦生原生林の雰囲気が漂う



湿地帯には木道が整備されている



あちこちに冷たく、澄んだ流れがある



帰りは来た道に戻る



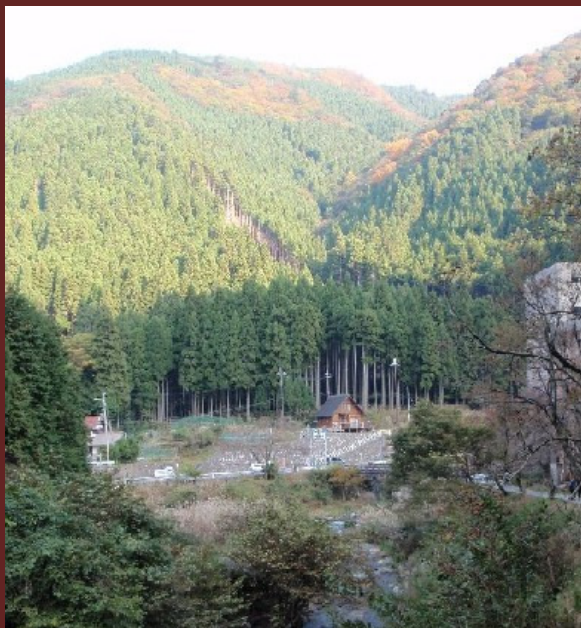
暗い谷に午後の陽光が射しこみ、黄葉が輝く



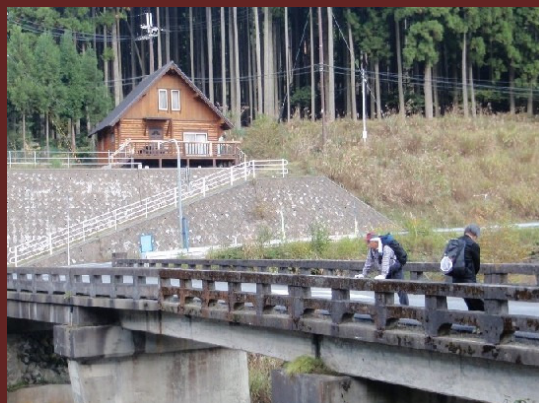
丸太橋
14:30



15:20 出発点の葛川学校前に帰着



行動時間は 5H40



紅葉、黄葉に癒されながらの、ゆったりハイキングとなりました。
新緑の時にまた訪れたいところです。

(おしまい)